

消防計画

① 日常の防火対策												
防火管理者の責務	<p>◎防火管理者 職名(氏名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> — 消防計画の作成、検討及び変更 — 火気の使用又は取扱いに関する指導及び監督 — 防火避難施設、火気使用設備器具、危険物施設等の点検の実施及び監督 — 電気配線、電気機器、機械設備等の管理安全確認 — 消防用設備等の点検実施及び監督 — 通報、消火、避難訓練の実施 — オーナーに対する助言及び報告 — 避難通路、階段の物品障害防止、避難経路図の掲出など避難施設の管理 — その他、放火火災の予防措置など防火管理上必要な事項 										
火気管理	<p>●階・用途毎の火元責任者は次による。場 所(責任者)</p> <p>_____ (_____) ・ _____ (_____)</p> <p>_____ (_____) ・ _____ (_____)</p> <p>_____ (_____) ・ _____ (_____)</p> <p>●火元責任者は、全ての火気類について点検・管理を行う。</p> <p>●工事中の火気使用の制限及び立会いなどの安全計画の策定。</p>											
避難	<p>●階段、廊下、出入口等には物を置かない。</p> <p>●防火戸、防火シャッターは、正常に作動するか確認する。</p> <p>●収容人員に応じた安全な避難管理を行う。(最大収容人員 _____ 名)</p>											
消防用設備等	<p>●消防用設備等の機器点検を6ヶ月毎に行い、総合点検を1年毎に実施する。</p> <p>●点検結果を _____ 年に1度 _____ 月に消防署に報告する。</p> <p>●点検は、(_____)に行わせる。</p> <p>●防火避難施設、火気設備、危険物、電気及び機械設備の点検を実施する。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;"><input type="checkbox"/> 消 火 器</td> <td style="width: 33%; text-align: center;"><input type="checkbox"/> 誘 導 灯</td> <td style="width: 33%; text-align: center;"><input type="checkbox"/> 漏 電 火 災 警 報 器</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 非常ベル</td> <td colspan="2" style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 自動火災報知設備</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 避難器具</td> <td colspan="2" style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 消 火 器	<input type="checkbox"/> 誘 導 灯	<input type="checkbox"/> 漏 電 火 災 警 報 器	<input type="checkbox"/> 非常ベル	<input type="checkbox"/> 自動火災報知設備		<input type="checkbox"/> 避難器具	<input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備		
<input type="checkbox"/> 消 火 器	<input type="checkbox"/> 誘 導 灯	<input type="checkbox"/> 漏 電 火 災 警 報 器										
<input type="checkbox"/> 非常ベル	<input type="checkbox"/> 自動火災報知設備											
<input type="checkbox"/> 避難器具	<input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備											
訓練	<p>●自衛消防隊が災害時、速やかに活動を行えるよう訓練を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> — 通報訓練 — 館内の電話、その他による119番通報訓練 — 消火訓練 — 水バケツ、消火器、屋内消火栓設備の操作訓練 — 避難訓練 — 非常ベルの使用、館内放送の使用、避難器具の使用、避難経路の確認 <p>●通報訓練、消火訓練及び避難訓練を年 _____ 回以上実施する。</p> <p>●訓練を行う場合は、消防署に届出し、その結果を報告する。</p> <p style="text-align: right;">(「消防訓練実施計画書」)</p>											

※ 本計画は、見やすい場所に掲示すること。

② 火災（災害）時の対応

自 衛 消 防 組 織	◎自衛消防隊長 職名(氏名)	通報担当者	(大声、館内放送) みんなに知らせる。 119番通報する。(内線電話は「0」を回してから)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ポイント _____ 火事です! _____条 _____丁目の _____ です。 近くに _____ があります。 _____ 階の _____ が燃えています。 通報した電話は(番号) _____ ~ _____ です。 </div>
	○夜間の連絡先 Tel	初期消火担当 職名(氏名)	消火器等を使用する。	
		避難誘導担当 職名(氏名)	避難器具の使用も考え、安全な場所へ誘導する。	
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ポイント _____ ★物品持ち出しよりも、まず避難! 命令口調で! ★ハンカチを利用し、低い姿勢で。 ★非常口へ誘導し「ここから逃げて下さい!」 ★防火区画の構成として防火戸を閉める。 </div>	

夜間、休日等の火災、その他の災害が発生した場合は「夜間、休日における自衛消防組織編成表」により初期活動を行うものとする。

緊急 連絡 先 等	火災・救急	119	1 地震を感じたら、まず使用している火とガスを消す。 2 あわてて屋外へ飛び出さない。(ガラスの落下に注意!) 3 ラジオ、テレビからの情報を集める。 (緊急以外の電話は使用しない。) 4 人数を把握し、安全な場所へ避難する。 避難場所(_____)へ誘導する。 5 その他、被害の防止・軽減に努める。
	ガス会社	~	
	石油会社	~	
	夜間連絡先	~	

適用範囲及び適用時期	この計画は、 _____ に勤務し、又は出入りする全ての者に対して適用し、 _____ 年 _____ 月 _____ 日から実施する。
------------	--